

第 32 回台日工程技術研討會・講師履歷書

	お 名 前	春日 昭夫
	ローマ字表記	KASUGA AKIO
	最終学歴	九州大学 工学部 土木工学科
	専門分野	橋梁
ご勤務先・職位	三井住友建設(株) 専務執行役員 技術本部長	
主要職歴	コンクリート橋および複合橋の設計、施工、技術開発	
主要論文・著書	<ul style="list-style-type: none"> ・ ”Extradosed bridges in Japan” fib Structural Concrete, 2006, No.3 ・ ”Effects of butterfly web design on bridge construction” fib Structural Concrete, 2017, vol.18, No.1 	
講演テーマ	道路橋の複合構造、プレキャスト工法の開発、設計、および施工 公路橋梁複合結構之設計、預製法的施工與研發	
講演概要	<p>三井住友建設は長年複合構造やプレキャスト工法の開発をおこなってきた。複合構造は地震国の日本で、構造物の軽量化に貢献し、プレキャスト工法は品質向上と省力化・急速施工に貢献する技術である。講演では、複合構造とプレキャスト工法に関する、研究開発、設計、施工についてのこれまでの経緯と、今後の展開について、エクストラドーズド橋、波形ウェブ橋、バタフライウェブ橋、ノンメタル橋について述べていく。</p> <p>三井住友建設長年投注於複合結構與預鑄工法的開發。對於地震頻繁的日本而言，複合結構可減少結構物的重量，而預鑄工法則能提高品質、節省人力，有助於快速施工。本演講將說明複合結構與預鑄工法的研發、設計與施工的發展過程，並介紹今後脊背橋、波形鋼腹板橋、蝶形鋼腹板橋、無金屬橋的發展方向。</p>	